

平成19年度第2回函館市戸井支所地域審議会議事録（要点）

1 日 時 平成19年10月24日（水）14時00分～15時32分

2 場 所 函館市戸井支所 第3会議室

3 出席者

尾関 忠義 委員	宇美健次郎 委員	濱島 史子 委員
宇美 兼松 委員	山路 榮 委員	館山 澄子 委員
成田 博満 委員	植野 範子 委員	木村 信 委員
尾本 美恵 委員	吉田恵美子 委員	古田 清一 委員
佐々木竜矢 委員		

事務局

戸井支所長 伊藤 修
戸井支所地域振興課長 佐藤 博史
戸井支所地域振興課主査 工藤 泰之
戸井支所地域振興課主査 井戸 浩嗣
戸井支所地域振興課主任 小川 貴宏
戸井支所住民サービス課長 林 秋男
戸井支所保健福祉課長 五十嵐 陽子
戸井支所産業課長 久保田 博司
戸井支所建設課長 岩船 秋男
戸井教育事務所長 山下 勝
企画部地域振興室長 佐藤 洋一
企画部地域振興室主査 進藤 昭彦

4 その他 傍聴者 なし ・ 報道機関 函館新聞社

<p>5 議 事</p>	
<p>佐藤課長</p>	<p>本日は、ご多用のところ、ご出席を頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>定刻になりましたので、ただいまから平成19年度第2回函館市戸井地域審議会を開催いたします。</p> <p>本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めにより、公開としております。</p> <p>また、傍聴人数におきましては、会場の都合もあり、20名としておりますので、この点もご了解願います。</p> <p>それでは会議開催にあたり、尾関会長からご挨拶申し上げます。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>皆様、こんにちは。</p> <p>本日は平成19年度第2回函館市戸井地域審議会でございますが、皆様におかれましては、コンブ漁も一段落いたしました。何かとお忙しい中、お集まりを頂き、誠にありがとうございます。</p> <p>なお、本日の議題は、ご案内のとおり、諸般の報告、平成20年度地域別事業計画案ならびに地域振興全般に関する意見交換が、主な内容となりますので皆様の活発なご意見を頂き、進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。</p> <p>また、本庁から地域振興室、佐藤室長をはじめ担当の方々や支所の担当課長の出席を頂いておりますので、説明やアドバイスを頂くこともありますので、よろしくお願い致します。</p> <p>以上、簡単ではありますが、開会にあたってのご挨拶とします。</p>
<p>佐藤課長</p>	<p>会長、どうもありがとうございました。</p> <p>次に伊藤支所長からご挨拶を頂きます。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>平成19年度第2回戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言、ご挨拶申し上げます。</p> <p>皆様には、何かとお忙しい中、ご出席いただきまして、誠に、ありがとうございます。</p> <p>又、日頃から地域振興をはじめ、行政各般にわたり、ご理解、ご協力を賜わっておりますことに対し、心から感謝申し上げます。</p>

	<p>市町村合併から3年目を迎えます函館市では、合併町村の振興施策や住民サービスの低下を招かないための各種施策を展開しておりますが、地方交付税の削減や税収の伸び悩みなどにより大変厳しい財政状況になっており、現在、行財政改革を積極的に進めながら、地域の特性を活かした「まちづくり」に鋭意取り組んでいるところでございます。</p> <p>そのような中、戸井支所管内の状況をみますと昨年の低気圧災害による流失が主原因と思われる天然コンブの漁獲量が一部地域を除き、まれに見る不漁となっていることから、地域経済に与える影響を危惧しております。</p> <p>本日の地域審議会におきましては、来年度予算に向けた事業計画案などについて、ご審議をいただくこととなりますので、地域の振興発展を図る上での地域の声として、委員の皆様からの貴重なご意見、ご提言を賜りますよう、お願い申し上げ、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。</p>
佐藤課長	<p>伊藤支所長ありがとうございました。</p> <p>それでは、これより会議に入りますが、進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになってございますので、以後、尾関会長が議長で進めて参りますので、よろしくお願いいたします。</p>
尾関会長	<p>それでは、会議を始めます。</p> <p>本日は、佐藤委員と菊地委員が所用のため、欠席をしておりますので、出席委員は13名であります。</p> <p>地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の、過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。</p> <p>本日は、お配りの会議次第に沿って進めて参りたいと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。</p> <p>早速、議事に入ります、まず始めに、議題の1番目に入らせていただきます。</p> <p>「前回の意見等の集約結果と取組み状況について」の説明を求め</p>

<p>工藤主査</p>	<p>ます。</p> <p>[別紙1により説明する。]</p> <p>次に前回、投書があった戸井高校のスクールバスと給食の関係について、皆さんからご意見をいただき、教育委員会に報告しました。</p> <p>教育委員会としての考え方を、山下教育事務所長の方から報告いたします。</p>
<p>山下所長</p>	<p>まず1点目、戸井高校のスクールバス運行についてですが、恵山高校の廃校につきましては、前回申し上げましたとおり、北海道教育委員会が示した「公立高等学校配置の基本方針」により、平成18年度の入学者がともに20名を割り、19年度以降も増加の見通しが立たず、両校とも統廃合の対象となることから、旧3町村地区において、地域の高校を存続させるため、やむなく恵山高校を廃校にするとする結論に至ったところであります。</p> <p>したがいまして、従来恵山高校に進学していた恵山、椴法華地域において、新たに戸井高校に進学する生徒につきましては、恵山高校廃校の条件として、通学バスによる通学を認めたものと考えております。</p> <p>先日、戸井高校にも、これらの事情を改めて説明しておりますし、また、廃校、通学バス導入の経緯につきましては、周知が足りないと、ご指摘もございましたので、今後、地域の方々に説明してまいりたいと考えております。</p> <p>次に2点目、戸井高校への給食の提供についてですが、戸井高校への給食の提供につきましては、合併前の協議において「合併後5年を目途に廃止する」旨の決定がされているものであり、重大な事情変更がない限り、一定の目途の中で廃止すべきものと考えております。</p> <p>また、合併前の協議において、学校給食法で規定している、義務教育諸学校設置者の経費負担および地方財政法で規定している、地方公共団体間の経費負担上からも、道立高校への給食提供について</p>

<p>尾関会長</p>	<p>整理が必要とされております。</p> <p>合併に際しては、旧4町村の色々なことが3年ないし5年以内の経過期間を設けながら、旧函館市の制度に統一したり、廃止することが決められております。</p> <p>旧戸井町独自の政策だった戸井高校への給食の提供につきましては、函館市内の他の高校では実施していない状況も踏まえ、一定の目途の中で廃止すべきものであると考えております。</p> <p>以上が教育委員会の見解です。</p> <p>説明が終わりました。</p> <p>これより質疑またはご意見等を頂きたいと思います。</p> <p>何かございませんか。</p>
<p>成田委員</p>	<p>1点目は資料が付いてるが、2点目も資料を付けてもらえないのか。</p>
<p>山下所長</p>	<p>只今、口頭で説明しましたが、文書になっておりますので、配布することは、可能でございます。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>後で配布します。</p> <p>戸井高校の関係は地元に戻って、何か意見が出ましたか。</p>
<p>成田委員</p>	<p>一部の人から、給食はこれからも続けてほしいと出ていました。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>他にご意見ございませんか。</p> <p>(無しとの声)</p>
<p>尾関会長</p>	<p>他に意見が無いようですので、次に議題の2点目、「平成20年度地域別事業計画案」について、説明を求めます。</p>
<p>工藤主査</p>	<p>[別紙2により説明する。]</p>
<p>尾関会長</p>	<p>説明が終わりました。</p> <p>これより質疑またはご意見等を頂きたいと思います。</p> <p>何かございませんか。</p>
<p>山路委員</p>	<p>1ページ目の漁港の整備なんですけど、戸井漁港と汐首漁港となってますが、19年度は小安漁港もなっていたし、まだ、整備が終わってないと聞いてますが、どのようになっているのですか。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>20年度の小安漁港の整備は、漁港の東側に砂防堤を計画してま</p>

<p>山路委員</p>	<p>すが、その工事に係わる漁港区域の変更などの、事務的な手続きが20年度になされますので、工事は休止になります。</p> <p>21年度から工事は始まる予定になっています。</p> <p>関連で、今年も工事に係っているが、まだ終わってないみたいなのだが、これで終わりなのか。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>南防波堤の延長については、あと5 m ほど残っていますが砂防堤が出来た段階で、砂の状況を見まして、今後5 m 延ばすか、そのままにするのか、判断すると土現から聞いています。</p>
<p>尾関会長 館山委員</p>	<p>他にございませんか。</p> <p>1 ページ目のウニ、アワビの種苗放流事業ですが、ウニ132万個やアワビ20万個放流してますが、何年位で何万個取れているのか、結果はどうなっているのですか</p>
<p>久保田課長</p>	<p>まず、ウニですけど、漁協の方で5mmの稚ウニを放流してますが、皆さんが収穫できるサイズになるには3,4年かかります。</p> <p>放流したものが、どの位取れているかと言うと、天然発生したものなのか、人工種苗を放流したものなのか、区別することが非常に困難です。</p> <p>ですから、放流した割りには、取られていない状況にありますけども、その年によっては、バフンウニが取れ出すこともありますので、漁協はいちがいには止めるという結論にはなっていません。</p> <p>それから、アワビについては放流するサイズが40mmか35mmと大きくなっています。</p> <p>小安地区は8cm以上を漁獲対象としており、3年から4年が必要であり、10トン位水揚げしています。</p> <p>だから放流費用と水揚げ金額を比較すると、だいたい同額と思います。</p> <p>水揚げされたものは、組合の事業で実施されているものですから、一部を浜に還元したり、組合の運営費用に充当している組合もある現状にあります。</p> <p>アワビの回収率は30%から40%位であり、昔は取った個数を</p>

<p>尾関会長 久保田課長</p>	<p>数えてましたが、今は数えてませんので、わかりません。</p> <p>回収率は良い方なのか、悪い方なのか。</p> <p>天然漁場に放流している中では、回収率は上位のほうです。</p> <p>しかし、外敵ですがタコやヒトデもいますが、一番の外敵は密漁であり、今後の監視体制などを強化していかないと、水揚げにつな がっていかないと思います。</p>
<p>尾関会長 成田委員</p>	<p>他にございませんか。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>アワビについては、特定の漁場で管理しているので、回収の方が 上であるが、ウニについては、132万個も放流しているが、中々 良い方にならないのは、温暖化が原因なのか、時化が大きくなっ ているのか、そこで産業課長に聞きたいのは、何処かで円筒ブロッ クを沿岸に配置し、3年サイクルにして、3億位の水揚げを揚げて いる所、ありますよね、どこかわかりますか。</p>
<p>成田委員</p>	<p>場所は忘れましたが、オホーツクで養殖部会を作ってやっている ところがありますよね。</p> <p>たしか、水産情報に載っていたと思います。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>住民サービスの事業であれば、ここの地域は昔、20mmまで中間 育成していたが、今は5mmサイズを蒔いても、砂の箇所が多いので 時化などで陸に寄せられてしまう。</p> <p>今後も種苗を放流してくれるならば、円筒ブロックを使って漁場 作りしてほしい。</p> <p>いままでは、並べないでどんどんブロックを入れていたが、円筒 ブロックを使うと、どんなに時化でも防げる場所ができるので、成 功していると思われる。</p> <p>これから、予算の係ることだから、できれば円筒ブロックを試験 的に1カ所位設置してほしい。</p>
<p>久保田課長</p>	<p>成田委員から指摘を受けたことは、我々も努力はしてはいますが、 そのような貴重な意見は、是非、漁協の方で協議していただき、意 見を行政の方に出していただきたい。</p>

成田委員	<p>私たちにすれば、意見は色々でるんですが、その事業には数千万円係り、函館市は財政困難な状況の中で無理であろうと考えています。</p>
木村委員	<p>今、成田委員から言われたことは、地元の意見をまとめて出していることで、いまさら、浜での会議なんて、ありえないことですよ。</p>
尾関会長	<p>この話はこれぐらいにして、他に何かございませんか。</p>
成田委員	<p>今、全国的にナマコがブームなんだけど、当地はナマコ養殖には適地なのか</p>
久保田課長	<p>ナマコについては、昨年から市の方で行っています。</p> <p>養殖や中間育成を市の方が計画してますので、今年度から試験がなされるものと思っています。</p> <p>種苗生産については、だいたい目途がついていますので、今後は作ったものを養殖方式にするのか、中間育成し放流するのか、研究していますので、もうしばらくお待ち頂きたいと思います。</p>
成田委員	<p>この海岸であれば、恵山、楸法華ほど水揚げされているが、函館の港湾なんかどうなんですかね。</p> <p>波も静かだし、泥を好むようなんで、上磯の浜なんか取れてるのかな。</p>
久保田課長	<p>港湾の中は漁業権がないので、取るってことはないと思いますが、住吉漁港などでは取っています。</p>
木村委員	<p>ナマコは味、質は噴火湾から恵山、小安にかけて、だんだん硬くなってくる。</p> <p>松前町まで行くと食べられないくらい、硬くなっている。</p> <p>しかし、硬くても、料理の方法でいくらでも食べれる。</p> <p>先ほど、成田君の質問の中で港湾と言ってましたが、上磯などでホッキの取れるところで、ナマコが取れば、砂地が多い当地区と同じなので、聞いたと思うのですが。</p> <p>なんかの時に上磯の状況を教えて下さい。</p>
尾関会長	<p>今の関係は直接、成田委員の方へ報告願います。</p> <p>他にございませんか。</p>

<p>宇美委員</p>	<p>20年度予定の中に合併建設計画で戸井地域西部地区にコミュニティセンターを建設することが、後期で載っていたと思うのですがどうなったのですか。</p> <p>今年の春には前倒しして、建設するとも聞いていたのですが、その後の動きはどうなっているのですか。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>只今、コミュニティセンターの建設計画につきましての、ご質問ですが、戸井の他、恵山、南茅部地域は建設予定があり、椴法華地域については改修を計画しています。</p> <p>なお、所管部局である市民部と4支所により、財政状況や老朽化の度合いなど、優先度を考慮して合併特例債の期限までに建設する予定で現在検討しております。</p>
<p>宇美委員</p>	<p>そうしますと、あの計画がいつ実施されるのですかね。</p> <p>もっと積極的な対応が必要ではないのですか。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>4月以降2度に渡り協議を重ねており、支所ごとに事情が異なりますので、市民部を中心に4支所で協議して建設計画をまとめているところであり、戸井支所にあっては建設地の確保も含めた協議が必要となっている状況で、その中で戸井支所としての意見反映をして参りたいと考えております。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>それでは、この関係はこれくらいにして、次の地域振興全般に関する意見交換に入っていきたいと思います。</p> <p>何か、ございませんか。</p>
<p>山路委員</p>	<p>建設課長にお聞きしますが、公共下水道が供用となってから2年になるんですが、普及率はどれくらいですか。</p> <p>それから、最終年でどれくらいの予定になっていますか。</p>
<p>岩船課長</p>	<p>下水道の水洗化率について、お尋ねですが、18年4月1日供用開始してまして、初年度は379件の方が接続していただきました。</p> <p>今年度、今日現在では209件接続していただいています。</p> <p>合計で588件で48.1%であり、水道局で目標としている率をクリアしています。</p> <p>今後も地域の皆様方には、接続をお願いします。</p>

<p>山路委員 岩船課長</p>	<p>来年度でどの位まで、到達できると考えていますか。</p> <p>水洗化に関しましては、下水道法で3年以内の接続と当初からお願ひしてますが、一概に3年以内に必ず接続していただかないと罰則があるとか、そのような規定はありません。</p> <p>あくまでも、こちらからのお願いでございますので、想定範囲では、もうすでに48%の方々が接続しておりますので、残るご家庭は約50%ありますが、その中で15、20を順次クリアしていただき、最終的には90%のラインを想定しておりますが、あくまでも、お願いする方の目標値ですので、ご理解願ひたいと思います。</p>
<p>山路委員</p>	<p>目標値が90%はいいが、高齢化社会になっており、一人世帯とか、たくさんいるので、水洗化にしないと思う。</p> <p>だから90%は無理だと思うし、50万から70万位かかるのであまり責めないでほしい。</p>
<p>岩船課長</p>	<p>下水道事業につきましては、旧戸井町時代からの計画でありまして、その際にも最終的な水洗化率をお示ししておりますが、当初は70%位かなという目標値でした。</p> <p>ただ、市町村合併で下水道事業につきましては、函館市の水道局が担当しております。</p> <p>そうゆう観点から言いますと一概に低い目標値であれば、市内の率との兼ね合いもございますので、目標値はやはり高いレベルに設定するのが、常識であります。</p> <p>ただ、当然、老人家庭や一人暮らしの方々につきましては、当初から経済的な負担もございまして、今、2年目ですが3年以内に接続されない方々には、水道局の方から普及員がご家庭を訪問してピーアールに努めております。</p> <p>そうゆう事情も得ながら、今後のピーアールに努めてまいります。</p> <p>先ほどから、申し上げておりますとおり、あくまでもお願いでございますので、強制的な処置は取らないことが、水道局で決まっておりますので、ご理解を願ひたいと思います。</p>

<p>山路委員</p>	<p>合併したから水道局の方で所管するのですが、当初、旧戸井町で計画して実施するときには、特別会計で収支が合うように維持しなければならなかったもので、私が無理なのではないかと言ったことがありました。</p> <p>合併して、戸井地区だけで計算するわけでないで、それでいいのかもしれないけれど、戸井地区で収支が合わないといけないので、負担金上がるのでは、問題があるのではないかと思う。</p>
<p>岩船課長</p>	<p>旧戸井町時代の計画案でも、100%の水洗化率が達成されても、年間1億円の一般会計からの持ち出しが発生します。</p> <p>当時の議会の委員会などでも説明してまして、戸井地域で100%の水洗化率が達成されましても、当時の旧戸井町試算の料金体制でも約1億円の赤字が発生しますので、この点につきましては現在の水道局も理解をしていますので、戸井地域だけを見て、赤字だからと言って、戸井地域の下水道料金が上がることはありません。</p>
<p>尾関会長 成田委員</p>	<p>他にございませんか。</p> <p>小安と釜谷の旧道に下水道を設置してもらったのだけれど、道路跡地の状況ですが、あまりにもデコボコで危険であるので、今後どうなるのか。</p>
<p>岩船課長</p>	<p>下水道工事に関連しまして、市道の路面状況の悪化についてですが、下水道工事は平成13年度から事業を開始しました。</p> <p>当時につきましては、旧戸井町担当の区域と北海道の事業で発注した地域があり、今問題になっている市道小安釜谷線の路面状況につきましては、ほとんどが函館土現が担当した区域であり、町が発注した地域ではございません。</p> <p>ただ、同じ旧戸井町の環境保全公共下水道事業であり、当然工事の進め方や財産の引き継ぎ等がありますので、協議に入っております。</p> <p>13年度からスタートしておりますので、単年度ごとの工事箇所個々の地域については、1年の瑕疵期間も過ぎてますので、業者さんに修理依頼は出来ません。</p>

担当しました函館土木現業所と、財産を引き継ぎました函館市水道局のどちらかで、直さなければならないことになっております。

このたびも国道に関連した箇所之苦情が出ており、開発局から水道局のほうに修理依頼がありますが、水道局の方では財政状況がきびしい中で、国道の路面復旧までは、ちょっと出来ない状況でありますので、国道につきましては開発局に復旧をお願いに行っているところであります。

成田委員からご指摘の小安釜谷線につきましては、水道局の維持管理になっておりますので、よっぽど酷い所につきましては、個々に直してきた経緯もあります。

今回も小安地区を修理した箇所もあり、予算的にはあのような部分的な補修しか、現在対応できない状況になっております。

この合併建設計画の中では、小安釜谷線の舗装路面の改修も入っており、ただ、これにつきましても、現在、瀬田来7号線を集中的に道路事業にかかる予定になっておりますので、小安釜谷線につきましては、それがあ程度、目途がついた後になると思います

その間、路面状況が悪いのも承知しておりますし、酷いところも少しずつ復旧していきたいと考えておりますが、全面の路面改修になりますと、瀬田来7号線の道路が目途ついた後と、ご理解願います。

成田委員

まあ、多少道路状況が悪くても、夏場はスピードを出さなければいいが、一昨年の冬みたいに雪がたくさん降っても除雪が入らない中で、当組合では活魚を行っており、瀬田来、汐首の人がトラックで水の入った水槽を組合に運んできます。

釜谷に入ると道路がデコボコで除雪もしてないため、水を溢していくので、アイスバーンになる。

今年も雪が多くて、除雪も入らず、活魚も始まり、とても危険で時間的に組合員も集中する中に一般の車も通行し、衝突した人もいます。

道路を直すのは大変だろうから、除雪をもっと、細めにやってほ

<p>岩船課長</p>	<p>しい。</p> <p>一昨年の冬期間の路面状況につきましては、戸井のみならず全道的に、シバレがきつかったことで函館市の除雪に関しては、かなり苦情がよせられている。</p> <p>それにつきましては、昨年度、新たな除雪計画を立ち上げまして17年度の反省材料を踏まえて、対応するように指示が来てます。</p> <p>たまたま、去年は暖気でしたので除雪に出たのが3回ほどとなっています。</p> <p>今年につきましても、17年度の反省を踏まえて、なお、積雪量で除雪に出る訳ですが、そればかりでなく状況判断をして除雪するように指示が来ていますので、19年度の除雪に関しては、そのように対応していきたいと考えています。</p>
<p>成田委員</p>	<p>釜谷の町会長から話が出ているのであれば回答はいいんだけど、関連で釜谷地区の道路に、波が上がっている場所があるので波返しやテトラなど、整備してほしい。</p>
<p>岩船課長</p>	<p>成田委員のご質問の件につきましては、昨日も町会長から要望を聞いてました、この件については予算化に向けまして、現地確認、積算の作業にかかるところであります。</p> <p>ただ、これが実現できるかどうかは、確約できませんが、要望を承って、次の作業に入りますのでご理解願います。</p>
<p>成田委員</p>	<p>釜谷小安のバイパスばかりが整備されて、旧道が悪くなったら自分たちで直すか、何処かへ移れって感じで、手抜きされているように思われる。</p>
<p>尾関会長</p>	<p>他に何かございませんか</p> <p>(無しとの声)</p>
<p>尾関会長</p>	<p>それでは、(5)その他の方に入っていきたいと思います。</p> <p>事務局お願いします。</p>
<p>伊藤支所長</p>	<p>私から、「地域福祉バスの運転業務委託化について」ご報告させていただきます。</p> <p>地域福祉バスにつきましては、合併時の協議において「当分の間、</p>

	<p>現行の区域で継続する」との調整がなされ、概ね5年を目途に見直しをすることとしておりました。</p> <p>運行の見直しにあたっては、公平性などの観点から、これまでの4地域それぞれの運行基準を統一することが望ましいとの考えから、平成21年度を目途に運転業務の委託化や運行基準を統一するため協議をしてきたところであります。</p> <p>しかし、先ほどの挨拶の中で申し上げましたように、函館市においては、地方交付税の大幅な削減や市税収入の伸び悩みなどにより、厳しい財政状況が続いており、より一層の行財政改革に取り組んでいく必要があります。</p> <p>このような状況の中、地域福祉バスの運転業務を1年前倒しで平成20年度から外部委託することとしており、運行基準の統一化につきましては、住民周知を図りながら地域の方々のご理解をいただき、平成21年度に向けて基準の統一化をして参りたいと考えております。</p> <p>なお、運行基準の統一化につきましては、概要が決まり次第、ご報告させて頂きたいと存じますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>以上でございます。</p>
尾関会長	<p>地域福祉バスについての説明が終わりました。</p> <p>何かご意見、ございませんか。</p>
山路委員	<p>平成20年度から外部委託が決まったんですか。</p>
伊藤支所長	<p>運転業務の委託につきましては、20年4月から始まります。</p>
山路委員	<p>バスの運転は委託でも、使用については従来と同じという考えでいいんですね。</p>
伊藤支所長	<p>20年度は運転業務の外部委託を行います、21年度から4支所で統一した基準で運行します。</p>
山路委員	<p>20年度は今年と同じで、バスの運転業務を外部委託するだけなんですよね。</p>
伊藤支所長	<p>21年度から4支所で統一した基準で運行します。</p>
尾関会長	<p>何かご意見、ございませんか。</p>

館山委員	<p>家の主人が今年で70才になったんですが、旧市内は68才からで旧戸井地域は70才で、合併して統一しても、そういう所はそのままなんですよね。</p> <p>保険の税率とか、国民健康保険なども、違うのですか。</p>
伊藤支所長	<p>今の老人医療の関係ですが、70才からとなっておりますが、旧市内の68才からの関係は、詳しく調べて報告します。</p> <p>それから保険料の関係ですが、合併後、当分の間ということで、5年を目途に国保料の料率を統一するという協議でございました。</p>
林課長	<p>ただいま、館山委員から質問がありましたことについては、不勉強でございまして、合併後3年が経ちましたので、今後の見通しも含めまして、次回の審議会で報告したいと思います。</p>
尾関会長	<p>他にございませんか。</p> <p>もし、なければ本日の日程を終わりたいと思います。</p> <p>つきましては、次回の開催は3月を予定していますが、日程、議題内容については、正副会長に一任願います。</p> <p>(異議無しとの声)</p>
尾関会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>これを持ちまして、本日の会議を終了します。</p> <p>大変ご苦労さまでした。</p>
佐藤課長	<p>皆様どうもありがとうございました。</p> <p>次回については会長からもお話がありましたとおり、3月を予定しておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ごくろうさまでした。</p>